

6. 点検チェックリスト

点検・整備チェックシート

設備区分:レベル I

稼動形態:待機系設備

点検・整備チェックシート 主ポンプ (1/1) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場

点検実施

年月日：H30年5月22日～23日

主ポンプ
(立軸)

点検方法							
X	交換	G	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増補	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

設置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備										判断基準 点検結果補正事項					
			定期点検															
			点検部位	点検内容	月点検				年点検					計測値 指示値				
					管理運転点検		計測値 指示値		No1		No2				計測値 指示値			
全般	主ポンプ全般	運転に支障のある異常が発生していないかを確認 *1	E	S													正常に排水運転可能なこと。* 排水運転中に異常音が発生しないこと	
本体	吐出しベンド	ケーシングを主体とする本体振動	H									(M)					別紙運転記録に記載 振動に異常がなく80μm以下(JIS基準)であること	
	据付部	基礎ボルト、ナット	E									T					緩み・腐食・変形がないこと	
主軸及び軸受	主軸及び軸継手全般	芯出し	-									-						
		錆	-									E					有害な錆付きが発生していないこと	
		摩耗	-									E					目視範囲内の部位に磨耗が発生していないこと	
		締り具合	-									E					弛み防止座金が変形、損傷していないこと	
		カップリングゴムの摩耗	-									-	-	-			①ジットカップリング方式でゴム使用無し	
	外側軸受	温度	H										(M)					
		振動	H										(M)					
		摩耗	-										-					
		油脂量(質)	E										E					
		油漏れ	E										(E)					
水中軸受(セラミックス軸受)	摩耗	-										-						
	傷、割れ	-										-						
水中軸受(ゴム軸受)	通水状況	E										(E)					フローリレーが空気溜まり、固形物の詰まりがなく通水状態である事	
	摩耗	-										-	-	-			確認不可	
	フローサイト	-										E					流水目視確認可能なこと	
グランドパッキン	温度	H										(H)					運転の際に、軸封部の温度が異常(表面40℃以上)に上昇しない事	
	封水量	E										(E)					細い糸状になる程度の漏れ量であること	
	劣化	-										-	-	-				
無給水軸封装置	温度	H										(H)					運転の際に、軸封部の温度が異常(表面40℃以上)に上昇しない事	
	漏水	E										(E)					漏れ(水滴)がないこと	
	劣化	-										-						
計装機器	フロースイッチ	作動	E									E			2/m	2/m (M)	31.5ℓ/m以上	
	計器類(圧力、温度、水位他)	接点	T									T					ケーブル接点端子に緩み、腐食がないこと	
		圧力計指示	E									(E)					ポンプ停止状態で指針はゼロを指していること	
		圧力計の零指針	E									E					ポンプ停止状態で指針はゼロを指していること	
		圧力計配管	E									E					ゲージ配管につぶれ、変形の異常がないこと	
温度計指示	E									-					温度計不使用			
その他	水位計指示	E									(E)					現場操作盤水位計確認		
	塗装	-									E					ポンプ全体外面に大きな錆付が発生していないこと		
水槽	吸込水槽	土砂の堆積	-									-						
	水位	E									M					別紙運転記録に記載 現場操作盤水位計確認		

特記事項
*1 全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。管理運転では、動作時にケーシング振動や軸受温度や封水量、油漏れなどを確認する。
また、管理運転前後には油脂量などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート 減速機 (1/1) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場
 点検実施
 年月日：H30年5月22日～23日

**減速機
(水 冷)**

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増替	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備											判断基準 点検結果補足事項	摘要									
			定期点検						年点検															
			月点検		計測値 指示値	年点検				計測値 指示値														
			管理運転点検			No1	No2	No1	No2															
全般	減速機全般	運転に支障のある異常が発生していないかを確認 *1	E												E								減速機下部軸貫通部より油しみ	異音、配管漏れなどを確認
			S												S								排水運転中に異常音が発生しないこと	
	オイルシール	漏れ	E												E								規定値範囲内	オイルシール使用無し 油面計確認
		潤滑油	油量	E											(E)								規定値(0.09MPa以上)であること	
	潤滑油ポンプ	圧力	E												(E)								45℃以下であること	
		温度	E												(E)								異常音が発生しないこと	
	潤滑油系統	潤滑油ポンプ	音	S											(S)								ポンプ運転中に作動しないこと	
			リリーフ弁	-												(S)								異常な温度上昇(表面40℃以上)がないこと
	潤滑油系統	潤滑油ポンプ	本体	-											E								異常な温度上昇(表面40℃以上)がないこと	
			潤滑油濾過器	内部清掃	-											-								濾過機上部清掃ハンドルを数回回す
潤滑油系統	潤滑油濾過器	エレメント	-											-								ベ-ハタイプは油交換時交換		
		配管	漏れ	E											(E)								漏れ・しみがないこと	
冷却水系統	冷却水	圧力	E											(E)								漏れ・しみがないこと		
		フロースイッチ	-												(M)			0/m	0/m				20ℓ/m以上	
冷却水系統	潤滑油冷却器	漏れ	E											(E)								漏れが無いこと		
		腐食(エレメント)	-												-									
冷却水系統	潤滑油冷却器	劣化(エレメント)	-											-										
		防蝕亜鉛の消耗	-												-									
冷却水系統	潤滑油冷却器	ドレン抜き	-											-										
		配管	漏れ	E											(E)								漏れ・しみがないこと	
冷却水系統	潤滑油冷却器	腐食(内部)	-											-										
		基礎ボルト、ナット、架台	E												E	○	○						緩み・腐食・変形がないこと	
減速機本体	歯車箱	本体損傷(外面)	E											E	○	○						ケーシングに損傷が無いこと		
		輪受	温度	H											M				℃	℃			異常な温度上昇(表面40℃以上)がないこと	
減速機本体	輪受	振動	H											M						別紙運転記録に記載		・リジットに結合している場合は振動に異常がなく80μm以下であること		
		摩耗	-												-									
減速機本体	歯車	摩耗	-											-										
		輪受	温度	H											(M)									
多板クラッチ	クラッチ	振動	H											(M)										
		摩耗	-												-									
多板クラッチ	作動油ポンプ	作動	D											(D)										
		リリーフ弁	-												-									
多板クラッチ	作動油ポンプ	本体	-											E										
		音	S												(S)									
多板クラッチ	作動油ポンプ	圧力	E											(E)										
		配管	E												(E)									
軸継手	軸継手	摩耗	-											E										
		締め具合	-												T									
軸継手	軸継手	カップリングゴムの摩耗	-											E								減速機～エンジン間CGカップリングゴム 乾燥所にキズ発生		
		センサ類 (温度、圧力、流れ)	油圧スイッチ作動	E											E						(M)		作動が設定値で正常であること (M)は導通チェック	
計装機器	センサ類 (温度、圧力、流れ)	油温スイッチ作動	E											(E)								作動が設定値で正常であること		
		フロースイッチ作動	E												W			0/m	0/m	(M)		20ℓ/m以上 (M)は導通チェック		
計装機器	ゲージ類 (温度、圧力他)	温度計指示	-											E								適正温度で正常であること		
		温度計配管	-												E								ガス配管にキズがないこと	
計装機器	ゲージ類 (温度、圧力他)	圧力計指示	E											(E)								適正圧力で正常であること		
		圧力計零指針	E												E								0点が正常であること	
計装機器	ゲージ類 (温度、圧力他)	圧力計配管	-											E								油配管から漏れがないこと		
		音	S												-									
その他	その他	塗装(外面)	-											-										
		特記事項	*1 全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。管理運転では、動作時に異音や配管漏れおよびセンサ類の動作や温度、振動などを確認する。																					

点検・整備チェックシート 吐出し弁(1/1) <待機系設備>

機名: 西大路排水機

点検実施

年月日: H30年5月22日~23日

吐出し弁

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備										判断基準 点検結果補足事項				
	点検部位	点検内容	定期点検					年点検									
			月点検		計測値 指示値	No1		No2		計測値 指示値							
			管理運転点検														
手動式弁	全般	動作確認 *1	D														
		損傷の有無 *1	E														
	弁箱	水抜き	-														
		腐食	-														
		劣化	-														
		塗装	-														
	水密ゴム	劣化	-														
	グランドパッキン	水漏れ	-														
	減速機構及び スピンドル部	潤滑油量	-														
		回転体の滑らかさ	H														
電動式弁	全般	動作確認 *1	D													電動にてスムーズに動作すること	
		損傷の有無 *1	E													外観的に損傷が無いこと	
	弁箱	水抜き	-														
		腐食(外面)	-														弁全体外面に大きな錆付が発生していないこと
		劣化(外面)	-														弁全体外面に大きな劣化が発生していないこと
		塗装(外面)	-														弁全体外面に大きな錆付が発生していないこと
	水密ゴム	劣化	-														
	グランドパッキン	水漏れ	-													漏れないこと(極力)	
	減速機構及び スピンドル部	潤滑油量	-														
		回転体の滑らかさ	H														異常な運転音が発生しないこと
開度計	零指針	-														全閉、全開時に指針がその開度にあること	
	作動	E														全閉、全開時に指針がその開度にあること	
リミットスイッチ	作動	E														全閉、全開で自動停止すること	
トルクスイッチ	作動	-														トルクスイッチ作動させ自動停止すること	
電動機	絶縁抵抗	-														基準値0.2MΩ以下に低下していないこと	
	温度	H														異常な発熱(表面40℃以上)がないこと	

特記事項

- *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。

点検・整備チェックシート 逆流防止弁(1/1) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場

点検実施

年月日：H30年5月22日～23日

逆流防止弁

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増補	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分Ⅰ：待機系設備										判断基準 点検結果補足						
	点検部位	点検内容	定期点検																
			月点検					年点検											
			管理運転点検		計測値 指示値	No1		No2		計測値 指示値	No1			No2					
逆流防止弁	全般	動作確認 *1	D											E					
		損傷の有無 *1	E										E						弁全体に損傷が無いこと
	弁箱	腐食	-										E						弁箱全体に大きな腐食が無いこと
		塗装	-										E						弁箱全体に大きな錆付、塗装剥離が無いこと
	弁体	腐食	-										E						弁体に腐食(損傷)が無いこと
		塗装	-										E	-	-				弁体材質SUS材で無塗装
		変形	-										E						弁体に大きな変形が無いこと
	弁軸	腐食	-										E						弁軸に腐食(損傷)が無いこと
		回転の滑らかさ	-										E						手で弁板が動くこと
	取付部	取付ボルト、ナット	E										E						緩み・変形がないこと

特記事項

- *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。
管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。

点検・整備チェックシート 主原動機(ディーゼル機関) (1/4) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場
 点検実施
 年月日：H30年5月22日～23日

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検部位	点検内容	設備区分 I : 待機系設備																判断基準 点検結果補足事項	摘要
			定期点検								年点検									
			月点検				計測値 指示値	年点検				計測値 指示値								
			No1	No2				No1	No2	No1	No2									
全般	ディーゼル機関全般	運転に支障のある異常が発生していないかを確認 *1	E							E									正常に排水運転可能なこと	異音、漏れ、センサ動作などを確認
	台板	締まり具合、損傷	S							S								運転音に異常が無いこと		
機関本体	シリンダヘッド	ヘッドガスケットの劣化	-							-								取付ボルト・ナットに損傷が無いこと		
		弁の摩耗パネのへたり	-							-										
		タペットの間隙	-							A/M						別紙記載	吸・排気弁の弁端隙間調整記録に記載			
	クランク室	シリンダライナの摩耗	-								-									
		コンロッドメタルの摩耗	-								-									
		クランクシャフトの摩耗	-								-									
		クランクシャフトメタルの摩耗	-								-									
		ボルトの緩み	-								-									
		カム軸の摩耗	-								-									
		デフレクション	-								M					別紙記載	クランク軸デフレクション成績表に記載			
シリンダ主動部の温度	(M)								-											
過給機	フィルタの状況	-								E							極端な汚損が無いこと			
	振動	H								(H)							運転中に異常振動が無いこと			
	音	S								(S)							運転中に異常音が無いこと			
	油量	E								E							オイルゲージ規定範囲内にあること			
ピストン	ピストンの摩耗	-								-										
	ピストンリング摩耗	-								-										
调速機	調整	-							-											
外部軸受	油量	E						(M)		E							オイルゲージ規定範囲内にあること			
	振動	H						(M)		(H)							異常な振動が無いこと			
	温度	H								(H)							異常な温度で無いこと			
	摩耗	-								-										
遠心クラッチ	動作確認	E								(E)							スリップせずエンジン回転に円滑に同期すること			
	油量	E						(M)		E							スライド部が油分があること			
	摩耗	-								-										
潤滑油系	内部潤滑油ポンプ	振動	H							(H)							運転中に異常振動が無いこと			
		作動	S							(S)							運転中に異常音が無いこと			
		配管漏れ	E								E						配管、フランジから漏れが無いこと			
	初期潤滑油ポンプ	作動	S								(S)						初期潤滑油ポンプ不付			
		配管漏れ	E								E									
		絶縁抵抗	-								M									
	機関オイルパン	振動	H								(H)									
		オイルパン油量	E						(M)		E						オイルゲージ規定範囲内にあること			
	潤滑油濾過器	オイルパン内腐食	-								-									
		性状分析	-								-									
内部清掃		-								C						清掃				
クラック軸	エレメント	-								X						エレメント清掃				
	固着(ターニング)	D								D						ターニングバーで回転すること				
	潤滑油冷却器	漏れ	E							(E)						水漏れ、油漏れが無いこと				
	腐食(エレメント)	-								-										
	劣化(エレメント)	-								-										
潤滑油	防蝕亜鉛の消耗	-								-										
	ドレン量	-								-										
	油量	M								E						オイルゲージ規定範囲内にあること				
	潤滑油質(スポットテスト)	-								-										

特記事項

*1 全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。
 管理運転では、動作時に振動や異音および油漏れやセンサ類の動作などを確認する。また、管理運転前後には油量や配管漏れなどの確認を実施する。

点検・整備チェックシート 主原動機(ディーゼル機関) (2/4) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場
 点検実施
 年月日：H30年5月22日～23日

主原動機(2)
 (ディーゼル機関)(2)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増補	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備										判断基準 点検結果補足事項	摘要	
	点検部位	点検内容	定期点検					年点検							
			月点検		計測値 指示値	年点検		計測値 指示値							
			No1	No2		No1	No2								
燃料系	燃料噴射ポンプ	ラックの動作、継手	H					H						ラック正常動作確認と継手に損傷無いこと	
		エア抜き	-					A						点検完了後にエア抜き実施	
		フランジ・吐出し弁劣化	-					-							
		漏れ	E					(E)						ポンプ、燃料配管、継手から漏れが無いこと	
		油量 *1	E				(M)	-							
		異物混入	-					-							
	燃料濾過器	突始め調整ボルト緩み	-					T						ボルト締め無いこと	
		噴射時期	-					M					別紙記載	燃料噴射時期記録表記載	
		内部清掃	-					C						点検清掃し各部に損傷無いこと	
		エア抜き	-					A						点検完了後にエア抜き実施	
		エレメント	-					X						エレメント清掃し詰りが無いこと	
		燃料弁	噴霧テスト	-					A					別紙記載	燃料噴射弁調整記録
高圧管	摩耗	-					-								
	漏れ	E					(E)						取付部から燃料漏れが無いこと		
	管内エア抜き	-					A						エア抜き実施しエア溜まり無いこと		
	漏れ(亀裂)	E					(E)						燃料油の漏洩(にじみ)がないこと		
	振動	H					(H)						配管の異常な振動がないこと		
	燃料供給ポンプ	摩耗	-					-							
配管	腐食	-					E								
	漏れ	E					(E)						フランジ、継手から水漏れが無いこと		
	振動	H					(H)						配管の振れ回りが無いこと		
	ドレン量	-					E				(M)		極端なドレンが無いこと	多ければ測定	
	内部冷却水ポンプ	振動	H					(H)						異常な振動が無いこと	
	摩耗、劣化	-						-							
冷却水系	配管漏れ	E					(E)						フランジ、継手から水漏れが無いこと		
	配管腐食	-					-								
	配管振動	H					(H)						配管の異常な振動がないこと		
	バルブ開閉	-					E						適正に開閉されていること		
	バルブ劣化	-						-						2号三方電磁弁動作不適合	
	空気抜き	E					(E)						戻り配管フローサイトから空気流れが無いことを確認		
空気始動系	湿潤弁	作動	E					(E)						負荷運転時に指触により確認し正常な流れにあること。	
	三方電磁弁	漏れ	E					(E)							
	水質検査	水質 *2	-					-							
	分配弁・塞止弁・操縦弁	作動	E						(E)					エンジン始動時の各弁開閉は瞬時に動作すること	
		漏れ	E						(E)						
		配管劣化	-						E					エンジンや機側空気配管につぶれ、変形がないこと	
配管漏れ		E						E					エンジンや機側空気配管に漏れがない事		
配管腐食		-						E					エンジンや機側空気配管に腐食がない事		
電磁弁・減圧弁	配管振動	-						E					配管の振れ回りが無いこと		
	作動	E						(E)					弁開閉は瞬時に動作し、正常なこと		
	劣化	-						E							
	エア漏れ	E						E					エア漏れが無いこと		
	始動弁	エア漏れ *3	H						(H)					取付部からエア漏れが無いこと	
作動確認		-						W					エンジン始動時の弁の開閉は瞬時に動作し、正常なこと		
TPO始動(エアラン)		-						D					手でエアラン可能なこと		
停止用エアピストン	作動	D						W					エンジン停止時には瞬時に動作し、正常なこと		
	空気漏れ	E						(E)					接続配管等から空気漏れが無いこと		

特記事項

- *1 2年毎に交換。
- *2 不凍液、腐食防止剤を使用している場合の濃度管理は1年毎。
- *3 高温変色している場合は火傷に注意すること。

点検・整備チェックシート 主原動機(ディーゼル機関) (3/4) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場
 点検実施
 年月日：H30年5月22日～23日

主原動機(3)
 (ディーゼル機関)(3)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増縮	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備										判断基準 点検結果補正事項	摘要	
	点検部位	点検内容	定期点検					年点検							
			月点検		計測値 指示値	年点検		計測値 指示値							
			No1	No2				No1	No2						
電気始動系統	セルモータ	ブラシの状態	-				E								
		作動	E				(E)								
		劣化	-				E								
	予熱栓	作動	E				(E)								
		劣化	E				E								
	電磁スイッチ	作動	E				(E)								
		劣化	-				E								
	停止ソレノイド	作動	D												
		劣化	-												
	計装機器	センサ類 (温度、圧力、流れ)	水温スイッチ作動	E				D							動作で警報発報と表示すること
油温スイッチ作動			E				D							動作で警報発報と表示すること	
油圧スイッチ作動			E				D							動作でエンジン停止、警報発報と表示すること	
空気圧スイッチ作動			E				D							動作で警報発報と表示すること(空気)	
フロースイッチ作動			E				D							動作でエンジン停止、警報発報と表示すること	
速度スイッチ作動			E				D							動作でエンジン停止、警報発報と表示すること	
ゲージ類 (温度、圧力、回転他)	冷却水温度計指示	E					(H)							異常な温度ではないこと	
	潤滑油温度計指示	E					(H)							異常な温度ではないこと	
	排気温度計指示	E					-	-	-					(排気温度計無し)	
	冷却水圧力計指示	E					(E)							0.2~0.3Kg/cm2	
	冷却水圧力計の零指針	E					E							停止時表示が0点にあること	
	潤滑油圧力計指示	E					(E)							4.0±0.5Kg/cm2	
	潤滑油圧力計のゼロ指針	E					E							停止時表示が0点にあること	
	回転計指示	E					(M)	(E)						定格1000min ⁻¹	
消音器・排気管	消音器	腐食	-				E							極端な腐食が無いこと	
		劣化	-				-	-	-						
		漏れ	E				(E)							本体、排気管フランジからガス漏れが無いこと	
	ドレン抜き	-				-	-	-							
	排気管	腐食	-				E							極端な腐食が無いこと	
		劣化	-				-	-	-						
漏れ		E				(E)							本体、排気管フランジからガス漏れが無いこと		
	排気口の閉塞	-				E							閉塞が無いこと		
冷却装置	ラジエータ	水量	E				E								
		漏れ	E				E								
		キャップ耐圧	E				(E)								
		劣化	-				E								
		ホース劣化	-				H								
	ファンベルト	E				E									
	潤水冷却器	漏れ	E				(E)								配管フランジから漏れが無いこと
		腐食(エレメント)	-				-	-	-						
		劣化(エレメント)	-				-	-	-						
		防蝕亜鉛の消耗	-				-	-	-						
空気冷却器		腐食、劣化	-				(E)							クーラ部から水漏れが無いこと	
	ドレン	E				-	-	-							
その他		-													
特記事項															

点検・整備チェックシート 主原動機(ディーゼル機関) (4/4) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場
 点検実施
 年月日：H30年5月22日～23日

主原動機(4)
 (ディーゼル機関)(4)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備										判断基準 点検結果補足事項	摘要					
	点検部位	点検内容	月点検					年点検											
			管理運転点検		計測値 指示値	(S)	(E)	No1		No2		計測値 指示値							
			No1	No2				No1	No2										
運 転 状 況	運転状況	音	S				(M)	(S)								異常な運転音が発生しないこと			
		排気色	E					(E)									極端な黒煙、白煙発生がないこと		
		ミストの状況	E					(E)									極端なミスト発生しないこと		
		ミスト量	(M)						E								極端なミスト発生しないこと		
		給気管ドレン抜き	A						-	-	-								
		冷却水管エア抜き	A						(A)									戻り配管検流器で気泡無し確認	
		過給機停止所要時間	-						-	-	-								
		燃料消費量	-						-	-	-								
		各気筒温度	(M)						E									温度のバラツキ範囲が50℃以内であること	
		発熱	-						(H)									各部に異常な発熱が無いこと	各ボンプ軸受部、 クランクケース等
	ラック目盛	M						-	-	-							(ラック無し)		
	振動	H					(M)	(H)							別紙記載	振動に異常がなく80μm以下であること			
	保 護 回 路 に よ る 機 関 の 運 転 ・ 停 止 確 認	断水	-						D								動作でエンジン停止、警報発報と表示すること		
		冷却水温	-						D								動作で警報発報と表示すること		
潤滑油圧		-						D								動作でエンジン停止、警報発報と表示すること			
過速度		-						D								動作でエンジン停止、警報発報と表示すること			
機 付 き 操 縦 弁 に よ る 機 関 の 運 転 ・ 停 止 確 認	運転	-						D								始動操作後、息つくことなく迅速に運転を開始すること	エアランで確認		
	停止	-						D								停止操作後、確実に運転を停止すること	エアランで確認		
運 転 後 の 確 認	潤滑油ブライミングポンプ運転	E						-	-	-									
	ターニングによる燃料ガスの排出	A						-	-	-									
	クランクケース内軸受	-						-	-	-									
設 備 の 状 態 評 価	分析フェログラフイー	-						-	-	-									

特記事項

点検・整備チェックシート 系統機器 (1/5) <待機系設備>

機場名: 西大路排水機場
 点検実施
 年 月 日: H30年5月22日~23日

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増補	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、早急に対応すべき状態

系統機器設備(1)
 (燃料系統)(1)

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備								判断基準 点検結果補足事項	摘要		
	点検部位	点検内容	定期点検				計測値 指示値							
			月点検		年点検		管理運転点検		計測値指示値					
全般	燃料系統全般	動作確認 * 1	D											
		損傷の有無 * 1	E											
	本体上部スラブ	亀裂	-					E					有害な亀裂がないこと	(消)
		崩没	-					E				コンクリート躯体が崩没していないこと	(消)	
		不等沈下	-					E				燃料フレキ配管躯体との接続部亀裂	(消)	
	タンク本体	漏洩の有無	-					-	-			確認不可	(消)	
	通気管	位置固定の良否	-					E					(消)	
		腐食	-					E					(消)	
		損傷	-					E				通気管に有害な損傷、腐食が無いこと	(消)	
		引火防止網の脱落	-					E					(消)	
		目づまり	-					E					(消)	
		蓋の開閉状況	-					E					(消)機能試験	
	計量口	変形	-					E					(消)機能試験	
		損傷	-					E				変形、損傷が無いこと	(消)機能試験	
		油量(漏れ) * 2	E					E				貯油量: 7800ℓ	(消)	
		取付部の緩み	-					E					(消)	
	油面計	損傷	-					E				油面計に損傷、有害な汚れが無いこと	(消)	
		汚れ	-					E					(消)	
		指示状況	E					E				約7800リットル	(消)	
		変形	-					E				油面表示マークが正常に動くこと	(消)	
	漏洩検知管	損傷	-					E					(消)	
		土砂等の堆積	-					-				漏洩検知が正常に行えること	(消)	
		蓋の開閉状況	-					E					(消)	
	注入口	変形	-					E					(消)	
		損傷	-					E				注油が市場に行えること	(消)	
		亀裂	-					E					(消)	
	注入口ビット	滞油、滲水	-					E				マンホールバッキン交換必要	(消)	
		土砂等の堆積	-					E				土砂等の堆積が無いこと	(消)	
		油種別表示の有無	-					E				表示板劣化(記載文字不鮮明)	(消)	
		漏洩の有無	-					E				漏洩が無いこと	(消)	
		変形	-					E				変形していないこと	(消)	
	配管	損傷	-					E					(消)	
		塗装状況	-					E					(消)	
		腐食	-					E				配管に有害な損傷、漏れが発生していないこと	(消)	
		固定の適否	-					E					(消)	
		損傷	-					E					(消)	
		漏れ	-					E					(消)	
	配管用点検ボックス	損傷	-					E				ボックス躯体沈下(接合部に亀裂)	(消)	
	配管用バルブ	開閉機能の適否	-					D	-				(消)	
		端子箱の損傷	-					E					(消)	
		土砂の堆積	-					E					(消)	
	配管用電気防食設備	端子の緩み	-					E					(消)	
		損傷	-					E					(消)	
		結合部の緩み	-					E					(消)	
	接地	接地抵抗値の適否	-					-	-			表示板劣化(記載文字不鮮明)	(消)	
		記載事項の適否	-					E				表示板劣化(記載文字不鮮明)	(消)	
		損傷	-					E				表示板劣化(記載文字不鮮明)	(消)	
	標識表示板	汚損	-					E					(消)	
		位置	-					E						
		設置数	-					E				未設置		
	消火器	外観的機能の適否	-					E				収納箱錆付き劣化		

特記事項
 *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。
 管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には油量や漏れなどの確認を実施する。
 *2 燃料貯油槽については日常量の記録を要する。

点検・整備チェックシート 系統機器 (2/5) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場
 点検実施
 年月日：H30年5月22日～23日

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増補	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、早急に対応すべき状態

系統機器設備(2)
 (燃料系統)(2)

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備												判断基準 点検結果補足事項	摘要	
	点検部位	点検内容	定期点検						年点検								
			月点検			計測値 指示値	No1			年点検			計測値 指示値				
			管理運転点検														
燃料小出槽	本体	ドレン抜き	-					A							ドレン可能	(ストレーナ、燃料流量計を含む)	
		漏れ	E					E							漏れが無いこと		
		腐食	-					E							重度な腐食が無いこと		
		油量	E					E							6月23日残量240リットル		
		内部清掃	-					-									
	油面計	取付部の緩み	-					T									取付ボルトに緩みが無いこと
		損傷	-					E									損傷していないこと
		汚れ	-					E									有害な汚れが無いこと
		指示状況	E					E									6月23日残量240リットル
		配管・弁	漏れ	-					E								
燃料移送ポンプ	ポンプ・電動機 (軸継手、接地を含む)	ケーシング内注油	-					-								注油不要	
		漏れ	E					E								グラウンド、フランジから漏れが無いこと (消)	
		振動	H					(H)								異常振動が発生しないこと (消)	
		音	S					(S)								異常音が発生しないこと (消)	
		軸受温度	-					(H)								異常な温度上昇(表面40℃以上)がないこと	
		圧力計	E					-								圧力計不付 (消)	
		吐出し量	-					-								測定不可	
		回転の滑らかさ	H					H								滑らかに回転すること	
		固定ボルトの腐食及び緩み	-					E								ボルト・ナットに弛みが無いこと (消)	
		絶縁抵抗	-					M					MΩ			1MΩ以上あること (自)盤にて測定	
	囲い・床・ためます・油分離槽	腐食	-					E								重度な錆付が発生していないこと (消)	
		塗装	-					E								重度な錆付が発生していないこと (消)	
		全般	E					E								燃料小出槽に給油できること (消)	
		軸継手締り具合	-					H								弛みが無いこと	
		軸継手カップリングゴムの摩耗	-					E								異常磨耗が無いこと	
		接地線の断線有無	-					-								(消)	
		接地取付部の緩み等の有無	-					-								(消)	
		接地抵抗	-					-								(消)	
		補給時間	-					-									
		損傷	-					-									(消)
連架及び付属設備	亀裂	-					-									(消)	
	滯水、滯油	-					-									(消)	
	土砂堆積	-					-									(消)	
	屋根・壁・床・防火戸等損傷	-					-									(消)	
その他	換気・排出設備の損傷	-					-									(消)	
	機能の適否	-					-									(消)	
	燃料小出槽防油堤	損傷	-					E								コンクリート躯体に損傷が無いこと (消)	
	滯水、滯油	-					E									滯油が無いこと (消)	
	土砂の堆積	-					-									(消)	

特記事項

点検・整備チェックシート 系統機器 (3/5) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場

点検実施

年月日：H30年5月22日～23日

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増速	H	聴覚
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

系統機器設備(3)
(冷却水系統)(1)

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備										判断基準 点検結果補足事項	摘要					
	点検部位	点検内容	定期点検					年点検											
			月点検 管理運転点検			計測値 指示値	No1 No2 No3			計測値 指示値					No1 No2 No3				
全般	冷却水系統全般	動作確認 *1	D																
		損傷の有無 *1	E																
管内クーラ	全般	異物のつまり	-																
		漏れ	E																
		伝熱管腐食	-																
		伝熱管劣化(エレメント)	-																
		伝熱管清掃	-																
		塗装	-																
クーリングタワー	本体	汚れ	-																
		ボールタップ	-																
	配管・弁	漏れ	-																
		腐食	-																
電動機	音	音	S																
		絶縁抵抗	-																
		振動	H																
		塗装	-																
冷却水槽	本体	腐食	-																
		劣化	-																
		汚れ	-																
		ドレン抜き	-																
		取付部の緩み	-																
		損傷	-																
案内排水ポンプ(水中ポンプ)	ポンプ・電動機	指示状況	E																
		絶縁抵抗	-													MΩ	1MΩ以上であること	(自)盤にて測定	
		メカニカルシールの摩耗	-																
		締切圧力	-																
	配管・弁	塗装	-																
		水中ケーブルの劣化	-																
		漏れ	-																
	その他	腐食	-																
		劣化	-																
	冷却水ポンプ(水中ポンプ)	ポンプ・電動機	フリクトSW動作確認	E															
潤滑油量			E																
振動			H													(M)	(H)		地上部に異常振動が生じていないこと
音			S													(M)	(S)		運転音が異常で無いこと
配管・弁		軸受温度	H																水中ポンプであり確認不可
		グランド温度	H																グランド機構無し
		封水量	E																グランド機構無し
		締切圧力	-																0.22MPa以上あること
		回転の滑らかさ	H																水中ポンプであり確認不可
		絶縁抵抗	-																1MΩ以上であること
		全般	E																定期測定から傾向監視必要
		軸継手締り具合	-																正常にポンプ機能があること
		軸継手カップリングゴムの摩耗	-																軸継手機構無し
		計器	漏れ	-															
腐食	-																	重度な腐食が発生していないこと	
劣化	-																	重度な劣化が発生していないこと	
塗装	-																	重度な錆付が発生していないこと	
その他	圧力計	E															0点指示に大きな狂いが無いこと		
吸込水槽水位の確認	E																水量が確保されていること		

特記事項

*1 致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。
管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には潤滑油量などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート 系統機器 (4/5) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場

点検実施

年月日：H30年5月22日～23日

系統機器設備(4)
(冷却水系統)(2)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備										判断基準 点検結果補正事項	摘要		
	点検部位	点検内容	定期点検					定期点検								
			月点検		計測値 指示値	年点検				計測値 指示値						
			管理運転点検			No1	No2	No1	No2							
		No1	No2													
取水ポンプ (水中ポンプ)	ポンプ・電動機 (軸継手を含む)	潤滑油量	E			(M)	E	-	-					確認不可		
		振動	H			(M)	(H)							軸上部に異常振動が生じていないこと		
		音	S			(M)	(S)							異常音が発生していないこと		
		軸受温度	H			(M)	-	-						水中ポンプであり確認不可		
		グランド温度	H			(M)	A	-	-					グランド機構無し		
		封水量	E			(E)	-	-						グランド機構無し		
		締切圧力	-			(E)(M)			Mpa	Mpa					0.3MPa以上あること	
		回転の滑らかさ	H			(M)	H	-	-						水中ポンプであり確認不可	
		絶縁抵抗	-			(M)	M			Mpa	Mpa				1MΩ以上であること	
		全般	E			(M)	E								正常にポンプ機能があること	
	軸継手締り具合	-			(M)	T	-	-						軸継手機構無し		
	軸継手カップリングゴムの摩耗	-			(M)	E	-	-						軸継手機構無し		
	配管・弁	漏れ	-			(M)	E								漏れ発生していないこと	
		腐食	-			(M)	E								重度な腐食が発生していないこと	
劣化		-			(M)	E								重度な劣化が発生していないこと		
塗装		-			(M)	E								重度な錆付が発生していないこと		
計器	圧力計	-			(M)	E								0点指示に大きな狂いが無いこと		
	真空計	-			(M)	E	-	-						真空計無し		
その他	吸込水槽水位	E			(M)	E	-	-						確認不可		
	呼水状況	E			(M)	(E)	-	-						水中ポンプであり呼水不要		
オートストレーナ	本体	塗装	-		(M)	E										
		腐食	-		(M)	E										
		劣化(エレメント)	-		(M)	-										
	作動	E			(M)	(E)										
	汚れ	-			(M)	C										
電動機	絶縁抵抗	-			(M)	M										
	作動	E			(M)	(E)										
	腐食	-			(M)	E										
電磁弁	本体	作動	E		(M)	(E)										
		腐食	-		(M)	E										
		動作確認	E		(M)	(E)										
電動弁	本体	作動	E		(M)	(E)										
		腐食	-		(M)	E										
		絶縁抵抗	-		(M)	M										
特記事項																

点検・整備チェックシート 系統機器 (5/5) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場

点検実施

年月日：H30年5月22日～23日

系統機器設備(5)
(始動空気系統)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備												判断基準 点検結果補足事項	摘要
	点検部位	点検内容	定期点検						年点検							
			月点検		計測値 指示値	計測値 指示値				計測値 指示値						
			No1	No2		No1	No2	No1	No2	No1	No2					
全般	始動空気系統全般	動作確認 *1	D						D						空気圧力にて空気圧機が自動運転・停止すること	
		損傷の有無 *1	E						E						有害な損傷が無いこと	
空気圧縮機	圧縮機・電動機 (エンジンを含む)	潤滑油量	E					(M)	E						油量が規定量であること(油面計)	
		冷却水	E						-	-	-					水冷の場合
		フィルタ	-						E						極端な汚損がないこと	
		Vベルト	-						A						たわみ量が6~10mm程度であり、ベルト内側面が摩耗していないこと たわみ量を測定すること	
		アンローダ弁	D						-	-	-					
		安全弁	-						-	-	-					
		振動	H						(H)						異常振動が生じていないこと	
		音	S						(S)						異常な運転音が生じていないこと	
		圧力	E						(E)						3.0MPaまで加圧すること	
		充填時間	-						-	-	-					
		自動ON-OFF圧カスイッチ	-						E						2.2~3.0MPaで自動ON-OFF運転すること	
		絶縁抵抗	-						M			Mpa	Mpa	0.2MΩ以上であること	(自)盤にて測定	
計器	配管・弁	全般	E					E						正常に運転し空気槽に充填すること		
		圧力計	-					E						0点に大きな狂いが発生していないこと		
始動空気槽	本体	漏れ	-					E						漏れ発生していないこと		
		腐食	-					E						重度な腐食が発生していないこと		
		塗装	-					E						重度な錆付が発生していないこと		
		ドレン抜き	A					A						ドレン抜き実施		
		損傷	-					E						損傷が発生していないこと	(劣)	
		ふたの締付ボルトの磨耗	-					-	-	-					(劣)	
		計器	圧力計	E					E						0点に大きな狂いが発生していないこと	
		圧カスイッチ	E					(D)						2.2~3.0MPaで自動ON-OFF運転すること		
		配管・弁	漏れ	-					E						漏れ発生していないこと	
			損傷	-					E						損傷が発生していないこと	(劣)
			腐食	-					E						重度な腐食が発生していないこと	
			塗装	-					E						重度な錆付が発生していないこと	

特記事項

- *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。
- 管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には潤滑油量などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート 除塵設備(1/3) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場
 点検実施
 年月日：H30年5月22日～23日

除塵設備(1)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検部位	点検内容	設備区分 I : 待機系設備														判断基準 点検結果補足事項	摘要				
			定期点検							計測値指示値												
			月点検				年点検			計測値指示値				計測値指示値								
			管理運転点検							No1		No2		No1		No2						
スクリーン	全般	運転に支障のある異常が発生していないかを確認 *1	E																	水の流れを阻害する異物等が無いこと	腐食、変形などを確認	
			S																			
	スクリーン	塗装	E																			
		腐食	E																			
		変形	E																			
除塵機	全般	運転に支障のある異常が発生していないかを確認 *2	E																		レーキがスムーズに回転すること	温度、振動、異音などを確認
			S																			
	減速機	潤滑油量	M																			油量が規定量であること(油面計)
		潤滑油質(スポットテスト)	-																			
		油漏れ	E																			2号除塵機減速機軸シール部
		軸受温度	H																			異常な温度上昇がないこと
		振動	H																			異常な振動が無いこと
	電動機	フレーム温度	H																			異常な温度上昇がないこと
		軸受温度	H																			異常な温度上昇(表面40℃以上)がないこと
		振動	H																		(M)	異常振動が生じていないこと
		絶縁抵抗	-																			●0.2MΩ以上であること (自)
		接地抵抗	-																			●100MΩ以下であること (自)
		電流値	E																			6.8A以下
		運転音	S																			異常音が発生していないこと
伝導チェーン・スプロット	給油	E																			給油されていること	
	摩耗	-																				
	伸び	-																				
	屈曲	-																				
	損傷	-																			大きな損傷、変形、磨耗等が無いこと	
粉体継手	起動時スリップ	E																				
	温度	H																				
	振動	H																				
流体継手	作動油	E																				
	油漏れ	E																				
	温度	H																				
	振動	H																				
巻上ワイヤ	変形	E																				
	摩耗	-																				
	損傷	-																				
チェーン・スプロケット	伸び	-																				
	摩耗	-																			大きな損傷、変形、磨耗等が無いこと	
	損傷	-																				
スクリーテークアップ	作動	-																			スムーズに作動すること	
	腐食	-																				
レーキ及びローラ	変形	E																				
	摩耗	-																			大きな損傷、変形、磨耗等が無いこと	
レーキ開閉機構	開閉状況	E																				

特記事項
 *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。
 管理運転前後に腐食や変形などの確認を実施する。
 *2 致命的機器に該当する場合は実施すること。全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。
 管理運転では、動作時に異音や振動、温度などを確認する。また、管理運転前後には油量やレーキ類の変形などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート 除塵設備 (2/3) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場
 点検実施
 年月日：H30年5月22日～23日

除塵設備(2)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分Ⅰ：待機系設備										判断基準 点検結果補足事項	摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	点検部位	点検内容	定期点検					年点検																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			月点検		計測値 指示値	年点検		計測値 指示値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			管理運転点検	水平		傾斜	水平		傾斜																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
全般		運転に支障のある異常が発生していないかを確認 *1	E					(E)						ベルトがスムーズに回転すること 異常音が発生していないこと	温度、振動、異音などを確認																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			S						(S)							減速機		潤滑油量	-													油漏れ	E					(E)					軸受温度	H					(H)					振動	H					(H)					フレーム温度	H					(H)					電動機		軸受温度	H					(H)					異常な温度上昇(表面40℃以上)がないこと 異常振動が生じていないこと		振動	H					H					絶縁抵抗	-					M					接地抵抗	-					-					電流値	E					M					運転音	S					(S)					伝導チェーン・スプロケット	給油	E										異常な伸び、損傷、磨耗が無いこと		摩耗	-										伸び	-										屈曲	-										損傷	-										フレーム		変形	-					E					伸び	-					A					摩耗	-					E					損傷	-					E					回転状況	E					(E)					各ブリー・軸受		汚れ付着	E										異物等の絡みが無いこと	大きな腐食、磨耗等が無いこと	摩耗	-										軸受温度	H										腐食	-										変形	-										給油	-										回転状況	E										各ローラ・軸受		汚れ付着	E					E					腐食	-					E					摩耗	-					E					劣化	-					E					ベルトクリーナ		回転状況	E					(E)					スムーズに回転すること ベルトと接触していること	大きな変形が無いこと	接触状況	E					E					スカートゴム		変形	E					E					ゴムに損傷等が無いこと		劣化	-					E					スクリーテークアップ		作動	-					-					大きな腐食が無いこと		腐食	-					E					カバー		変形	-					E					大きな変形、腐食が無いこと		腐食	-					E					その他		塗装	-					E					大きな錆付が無いこと		総合作動確認	D				
減速機		潤滑油量	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		油漏れ	E					(E)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		軸受温度	H					(H)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		振動	H					(H)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		フレーム温度	H					(H)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
電動機		軸受温度	H					(H)					異常な温度上昇(表面40℃以上)がないこと 異常振動が生じていないこと																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		振動	H					H																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		絶縁抵抗	-					M																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		接地抵抗	-					-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		電流値	E					M																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		運転音	S					(S)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		伝導チェーン・スプロケット	給油	E												異常な伸び、損傷、磨耗が無いこと																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
摩耗	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
伸び	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
屈曲	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
損傷	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
フレーム		変形	-					E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		伸び	-					A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		摩耗	-					E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		損傷	-					E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		回転状況	E					(E)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
各ブリー・軸受		汚れ付着	E										異物等の絡みが無いこと	大きな腐食、磨耗等が無いこと																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		摩耗	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		軸受温度	H																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		腐食	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		変形	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		給油	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		回転状況	E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
各ローラ・軸受		汚れ付着	E					E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		腐食	-					E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		摩耗	-					E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		劣化	-					E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ベルトクリーナ		回転状況	E					(E)					スムーズに回転すること ベルトと接触していること	大きな変形が無いこと																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		接触状況	E					E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
スカートゴム		変形	E					E					ゴムに損傷等が無いこと																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		劣化	-					E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
スクリーテークアップ		作動	-					-					大きな腐食が無いこと																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		腐食	-					E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
カバー		変形	-					E					大きな変形、腐食が無いこと																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		腐食	-					E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
その他		塗装	-					E					大きな錆付が無いこと																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		総合作動確認	D					(D)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

特記事項

*1 致命的機器に該当する場合は実施すること。全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。
 管理運転では、動作時に異音や振動、温度などを確認する。また、管理運転前後には油量などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート 除塵設備 (3/3) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場
 点検実施
 年月日：H30年5月22日～23日

除塵設備(3)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増替	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備												判断基準 点検結果補足事項	摘要			
	点検部位	点検内容	定期点検						計測値指示値										
			月点検			計測値指示値	年点検			計測値指示値									
			管理運転点検				No1	No2			No1	No2							
			No1	No2															
貯留設備	全般	運転に支障のある異常が発生していないかを確認 *1	E																温度、振動、異音などを確認
	ホッパ	変形	-																
	カッタゲート	腐食	-																
		給油	-																
	作動	作動	E																
		変形	E																
	パワーシリンダ	作動	E																
		油漏れ	-																
	油圧ユニット	作動油	E																
		油圧	E																
		油圧ポンプ	E																
		油圧計	-																
	電動機	フレーム温度	H																
		軸受温度	H																
振動		H																	
絶縁抵抗		-																(自)	
接地抵抗		-																(自)	
電流値		-																	
運転音		S																	
塗装		-																	
全般	動作確認 *2	D																除塵システム全体が問題なく運転できること	
	損傷の有無 *2	E																損傷等無いこと	
機側操作盤	単独の作動確認	D																単独運転できること	
	動作表示の確認	E																ランプ表示すること	
	故障表示の確認	E																ランプ表示すること	
	絶縁抵抗	-																(自)	
	接地抵抗	-																(自)	
	タイマの動作確認	E																	
	タイマの設定値	-																	

*1 致命的機器に該当する場合は実施すること。全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。
 管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には油量などの確認を実施する。
 *2 致命的機器に該当する場合は実施すること。全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。
 管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には表示などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート 自家発電設備(自家発電機盤) <待機系設備>

機 場 名: 西大路排水機場

点検実施

年 月 日: 309年5月22日~23日

自家発電設備(1)
(自家発電機盤)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増降	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備			設備区分 I : 待機系設備						判断基準 点検結果補足事項	
	点検部位	施設機器 コード	点検内容	月点検		年点検		計測値 指示地	計測値 指示地		
							自家発電設備				
自家発電機盤	全般	自家発電機盤全般	動作確認 *1	D			D			正常に操作、運転できること	
			損傷の有無 *1	E			E			操作、計器器具類に損傷が無いこと	
		盤面	発錆、汚損	-			-	-			
			扉の開閉、施錠	-			-	-			
		盤内	汚損、異物、変色	E			E			器具類に有害な汚損、変色が無いこと	
			温度、湿度	-			-	-		(自)	
			絶縁抵抗	-			-	-			
			接地抵抗	-			-	-			
		盤内器具	取付状態	-			-	-			
			配線状態	-			-	-			
			端子 端子台の状態	-			-	-			
			端子符号の脱落	-			-	-			
		操作スイッチ	動作確認	H			H			(自) スイッチがスムーズに操作可能なこと	
			取付状態、汚損	-			-	-			
		指示計	動作確認(零点及び指示)	E			E			(自)(2年毎) 0点指示に狂いが無いこと	
			取付状態、汚損	-			-	-			
		表示器・表示灯	点灯状態	E			E			(自) ランプ切れが無いこと	
			取付状態、汚損	-			-	-			
		保護装置	保護リレーの動作	-			-	-		(自)(2年毎)	
			警報装置の異常	E			E			(自)	
			センサの動作	-			-	-			
		遮断器	遮断器の汚損、発錆	E			E			(自)	
			碍子ひび割れ(外部)	E			E			(自)	
		遮断器の油洩れ(外部)	E			E			(自)油入りの場合		
		接触子の接触面状態	-			-	-		(自)		
		油量、油の汚れ	-			-	-		(自)油入りの場合		
		遮断動作速度	-			-	-		(自)(3年毎)		
		絶縁油耐圧	-			-	-		(自)油入りの場合		
		真空度	-			-	-		(自)真空式の場合		
	配線・漏電用遮断器	開閉動作	-			-	-		(自)		
	計器用変成器	発錆、汚損	-			-	-		(自)		
		過熱	-			-	-		(自)		
		音響	S			-	-				
	AVR	設定器・リレー等	-			-	-		(自)		
		接触部の確認	-			-	-				
	全般	動作試験	-			-	-		(自)		

特記事項

管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート 自家発電設備(ディーゼル機関) (1/4) <待機系設備>

機 場 名:西大路排水機場
 点検実施
 年 月 日:H30年5月22日~23日

**自家発電設備(2)
 (ディーゼル機関)(1)**

点検方法					
X	交換	C	清掃	W	分解
A	調整	M	測定	T	増補
D	動作確認			S	聴覚

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備			設備区分 I : 待機系設備						判断基準 点検結果補足事項	
	点検部位	施設機器 コード	点検内容	月点検			年点検				
				計測値 指示値			計測値 指示値	自家発電設備	計測値 指示値		
全般	ディーゼル機関全般		運転に支障のある異常が発生していないかを確認 *1	E			E				異音、漏れ、センサ動作などを確認 取付ボルト、ナットに弛みが無いこと
	台板		締まり具合、損傷	S			S				
機 関 本 体 関 係	シリンダヘッド		ヘッドガスケットの劣化 弁の摩耗パネのへたり タペットの間隙	-			-				
	クランク室		シリンダライナの摩耗	-			-				
			コンロッドメタルの摩耗	-			-				
			クランクシャフトの摩耗	-			-				
			クランクシャフトメタルの摩耗	-			-				
			ボルトの緩み	-			-				
			カム軸の摩耗	-			-				
	過給機		フィルタの状況	-			-				
			振動	H			-				
			音	S			-				
		油量 *2	E			-					
ピストン		ピストンの摩耗	-			-					
		ピストンリング摩耗	-			-					
調速機		調整	-			-					
外部軸受		油量	E			-					
		振動	H			-					
		温度	H			-					
		摩耗	-			-					
遠心クラッチ		動作確認	E			-					
		油量	E			-					
		磨耗	-			-					
内部潤滑油ポンプ		振動	H			(H)				運転中の給油圧力が0.2MPa以上あること	
		作動	S			(S)					
初期潤滑油ポンプ (不付)		配管漏れ	E			E					
		作動	S								
		配管漏れ	E								
		絶縁抵抗	-								
機関オイルパン		振動	H								
		オイルパン油量 *2	E			E				オイルゲージにて規定油面にあること	
		オイルパン内腐食	-			-					
潤滑油濾過器		性状分析	-			-					
		内部清掃 エレメント	-			-					
クランク軸		固着(ターニング)	-			-					
潤滑油冷却器		漏れ	E			E					
		腐食(エレメント)	-			-					
		劣化(エレメント)	-			-					
		防蝕亜鉛の消耗 ドレン	-			-					

特記事項

- *1 全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。
 管理運転では、動作時に振動や異音および油漏れやセンサ類の動作などを確認する。また、管理運転前後には油量や配管漏れなどの確認を実施する。
- *2 2年毎に交換。

点検・整備チェックシート 自家発電設備(ディーゼル機関) (2/4) <待機系設備>

機 場 名:西大路排水機場
 点検実施
 年 月 日: H30年5月22日~23日

**自家発電設備(3)
 (ディーゼル機関)(2)**

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備			設備区分 I : 待機系設備						判断基準 点検結果補足事項		
	点検部位	施設機器 コード	点検内容	月点検			年点検					
				計測値 指示値	自家発電設備	計測値 指示地	計測値 指示地	計測値 指示地				
									計測値 指示値		自家発電設備	計測値 指示地
燃料系	燃料噴射ポンプ		ラックの動作、継手	H			H				ラックが正常に動作すること	
			エア抜き	-			-					
			プランジャ・吐出し弁劣化	-			-					
			漏れ	E			E					燃料漏れが無いこと
			油量 *1	E			-					
			異物混入	-			-					
			突始め調整ボルト緩み	-			-					
	噴射時期	-			-							
	燃料濾過器		内部清掃	-			-					
			エア抜き	-			-					
			エレメント	-			-					
	燃料弁		噴霧テスト	-			-					
摩耗			-			-						
高圧管		漏れ	E			E					燃料漏れが無いこと	
		管内エア抜き	-			-						
		漏れ(亀裂)	E			E					燃料漏れが無いこと	
燃料供給ポンプ 配管		振動	H			H					有害な振動が無いこと	
		摩耗	-			-						
		腐食	-			-						
		漏れ	E			E					燃料漏れが無いこと	
冷却水系	内部冷却水ポンプ		振動	H			H				有害な振動が無いこと	
			摩耗、劣化	-			-					
			配管漏れ	E			E					水漏れが無いこと
			配管腐食	-			-					
			配管振動	H			H					有害な振動が無いこと
			バルブ閉閉	-			-					
			バルブ劣化	-			-					
	空気抜き	-			-							
	温調弁		作動	E			-					
			漏れ	E			-					
空気系	分配弁・塞止弁・操縦弁		水質 *2	-			-					
			作動	-			-					
			漏れ	-			-					
			配管劣化	-			-					
	配管漏れ	-			-							
	配管腐食	-			-							
	電磁弁・減圧弁		作動	-			-					
始動系		劣化	-			-						
		エア漏れ	-			-						
		エア漏れ *3	-			-						
停止用エアピストン		作動確認	-			-						
		TPO始動(エアラン)	-			-						
停止用エアピストン		作動	-			-						
		空気漏れ	-			-						

特記事項

- *1 2年毎に交換。
- *2 不凍液、腐食防止剤を使用している場合の濃度管理は1年毎。
- *3 高温変色している場合は火傷に注意すること。

点検・整備チェックシート 自家発電設備(ディーゼル機関) (3/4) <待機系設備>

機 場 名:西大路排水機場
 点検実施
 年 月 日:H30年5月22日~23日

自家発電設備(4)
 (ディーゼル機関)(3)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増補	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備						判断基準 点検結果補足事項	
	点検部位	施設機器 コード	点検内容	月点検		年点検		計測値 指示地		
				計測値 指示値	計測値 指示地	計測値 指示地	計測値 指示地			
電気 始動 系統	セルモータ		プランの状態	-						
			作動	E		(E)				正常に起動できること
	予熱栓		作動	E		(E)		点灯		ランプ表示し、正常に起動できること
			劣化	E		-				
電磁スイッチ		作動	E		(E)				正常に起動できること	
		劣化	-		-					
停止ソレノイド		作動	D		(D)				正常に停止すること	
		劣化	-		-					
計 装 機 器	センサ類 (温度、圧力、流れ)		水温スイッチ作動	E		-	-			
			油温スイッチ作動	E		-	-			
			油圧スイッチ作動	E		-	-			
			空気圧スイッチ作動	E		-	-			
			フロースイッチ作動	E		-	-			
			速度スイッチ作動	E		-	-			
	ゲージ類 (温度、圧力、回転他)		冷却水温度計指示	E		-	-			
			潤滑油温度計指示	E		E		℃	連続運転で70℃~85℃	
			排気温度計指示	E		E				
			冷却水圧力計指示	E		E				
消音器 ・ 排気管	消音器		腐食	-		-	-			
			劣化	-		-	-			
	排気管		漏れ	E		E			フランジ等の接合部から漏れが無いこと	
			ドレン抜き	-		-	-			
			腐食	-		E			一部錆付き	
			劣化	-		-	-			
冷 却 装 置	ラジエータ		水量	E		E			規定値以内にあること	
			漏れ	E		E			各接合部から漏れが無いこと	
			キャップ耐圧	E		(E)			パッキン交換必要	
	清水冷却器		劣化	-		E			フィンが損傷していないこと	
			ホース劣化	-		H			劣化変色が見受けられる	
			ファンベルト	E		E			異常な弛みが無いこと	
空気冷却器		漏れ	E		(E)					
		腐食(エレメント)	-		-	-				
		劣化(エレメント)	-		-	-				
その他	全般		防蝕亜鉛の消耗	-		-	-			
			腐食、劣化	-		-	-			
特記事項			ドレン	E		-	-			
			塗装	-		-	-			

点検・整備チェックシート 自家発電設備(ディーゼル機関) (4/4) <待機系設備>

機 場 名:西大路排水機場
 点検実施
 年 月 日:H30年5月22日~23日

**自家発電設備(5)
 (ディーゼル機関)(4)**

点 検 方 法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判 定 基 準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点 検 整 備		設 備 区 分 I : 待 機 系 設 備						判断基準 点検結果補足事項	
	点検部位	施設機器 コード	点検内容	月点検		年点検		計測値 指示地		
				計測値 指示値	計測値 指示地	自家発電設備				
						計測値 指示値	計測値 指示地			
運 転 状 況	運転状況		音	S		S			異常な運転音の発生が無いこと	
			排気色	E		E			異常な黒煙、白煙発生が無いこと	
			ミストの状況	E		-	-			
			給気管ドレン抜き	A		-	-			
			冷却水管エア抜き	A		-	-			
			過給機停止所要時間	-		-	-			
			燃料消費量	-		-	-			
			発熱	-		-	-			
			ラック目盛	E		E				エンジン回転数確認し定格:1800min-1にあること
	保護回路による機関の 停止確認		断水	-		-	-		高圧配管、過給機等	
			冷却水温	-		-	-			
			潤滑油圧	-		-	-			
	運転後の確認		過速度	-		-	-			
潤滑油プライミングポンプ運転			E		-	-				
ターニングによる燃料ガスの 排出			A		-	-				
			クランクケース内軸受	-		-	-			
特記事項										

点検・整備チェックシート ゲート設備(1/2) <待機系設備>

機 場 名:西大路排水機場
 点検実施
 年 月 日:H30年5月22日~23日

三連ゲート設備(1)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増補	H	指触
D	動作確認	S	聴覚				

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備			設備区分 I : 待機系設備							判断基準 点検結果補足事項					
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検			年点検									
				計測値 指示値	1	2	3	計測値 指示値								
三連ゲート設備	全般	ゲート設備全般	運転に支障のある異常が発生していないかを確認 *1	E						(H)						動作中の異常振動、異音発生が無いこと
		扉体	構造全体の振動	E						(E)						動作中の異常振動、異音発生が無いこと
			構造全体の異常音	S						(S)						動作中にローラから異音の発生が無いこと
			溶接部の割れ	-						E						接合溶接部に割れが無いこと
			ボルト・ナットの緩み、脱落	-						-	-	-	-			
			桁の腐食、板厚の測定	-						-	-	-	-			
			スキンプレートの腐食、板厚の測定	-						-	-	-	-			
		支承部	主ローラの給油状態	E						-	-	-	-			給油装置なし
			主ローラの作動	E						-	-	-	-			点検開口部なし(作動確認不可)
			主ローラの異常音	S						(S)						動作中にローラから異音の発生が無いこと
			主ローラの損傷、摩耗	-						E						ローラに損傷が無いこと
			補助ローラの給油状態	E						-	-	-	-			給油装置がなし
			補助ローラの損傷	-						-	-	-	-			給油装置がなし
			ヒンジ軸受の損傷、腐食	E						-	-	-	-			
		水密部	ゴム又はメタルの漏水	E						E						軽微な漏れ発生
			ゴム又はメタルの変形、損傷	-						E						水密ゴムにキズ発生
			ゴム取付ボルト・ナットの緩み、損傷	-						E						ボルト、ナット等に損傷が無いこと
			ゴム取付ボルト・ナットの脱落	-						-	-	-	-			
			ゴム押え板の変形	-						(2年毎)	-	-	-	-		
		戸当たり	障害物	E						E						障害物が無いこと
			戸当たりの損傷、変形	-						E						大きな損傷、変形が無いこと
			主ローラレールの損傷、磨耗	-						E						大きな損傷、磨耗が無いこと
			補助ローラレールの損傷、磨耗	-						-	-	-	-			
		巻上式(スピンドル式)	スピンドルの変形	-						E						スピンドルに有害な変形が無いこと
		スピンドルの摩耗	-						E						スピンドルに有害な磨耗が無いこと	
		減速機潤滑油量	E						E						規定値以内にあること	
		減速機振動	H						(H)						動作中の異常振動、異音発生が無いこと	
		減速機音	S						(S)							
		塗装	E						E						大きな塗装剥離等が無いこと	
		電動機の絶縁抵抗	-						M				OMΩ	1MΩ以上		
		電動機の接地抵抗	-						-	-	-	-				
		電動機の温度	H						(H)						異常な発熱が無いこと	
	巻上式(ラック式)	ラックの変形	-						-	-	-	-				
		ラックの摩耗	-						-	-	-	-				
		減速機潤滑油量	E						E							
		減速機振動	H						(H)							
		減速機音	S						(S)							
		塗装	-						-	-	-	-				
		電動機の絶縁抵抗	-						-	-	-	-		(自)		
		電動機の接地抵抗	-						-	-	-	-		(自)		
		電動機の温度	H						(H)							

特記事項

*1 致命的機器に該当する場合は実施すること。全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。
 管理運転では、動作時に振動や異音、温度などを確認する。また、管理運転前後には油量などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート ゲート設備(2/2) <待機系設備>

機 場 名:西大路排水機場
 点検実施
 年 月 日: H30年5月22日～23日

三連ゲート設備(2)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増補	H	指触
D	動作確認	S	聴覚				

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備							判断基準 点検結果補足事項					
	点検部位	施設機器 コード	点検内容	月点検			年点検								
				計測値 指示値	1	2	3	計測値 指示値							
三連ゲート設備	開閉装置 (ワイヤロープウインチ式)		ワイヤロープの摩耗	-				M							
			ワイヤロープの変形	E				E							
			ロープ端末	E				E							
			シープの摩耗	-				E							
			シープ軸の変形	-				E							
			シープ軸受の摩耗	-				E							
			ワイヤドラム	E				(E)							
			ギヤの摩耗	-				-							
			ブレーキシューの摩耗	-				-							
			ブレーキドラムの摩耗	-				-							
			ブレーキ作動	E				(E)							
			各軸受の温度	H				(H)							
			各軸受の摩耗	-				E							
			フレキシブル軸継手の摩耗	-				E							
			減速機潤滑油量	E				E							
			減速機振動	H				(H)							
			減速機軸受温度	H				(H)							
	リミットスイッチ	E				(D)									
	電動機の絶縁抵抗	-				M						(自)			
	電動機の接地抵抗	-				(2年毎)	M					(自)			
電動機の温度	H				(H)										
操作・制御設備			設備全般の外観、清掃状態	E				E						操作制御が問題なく行えること	
			設備全般の表示ランプ・ヒューズ類	E				E						ランプ切れが無いこと	
			設備全般の計測器の指示計指示値	E				E						* 電流計0点が正常であること	
			設備全般の異常音	S				S						動作中の異常振動、異音発生が無いこと	
			盤内の湿気、乾燥状態、塵埃	-				E				(3台で1面)		異常ないこと	
			盤内のコネクタ接続部、電線被覆	-				E						異常ないこと	
			操作機能確認	-				D						開閉動作が正常に行えること	
			制御機能確認	-				D						安全装置が正常に機能すること	
			水位計	E				E							
			自記記録計	E				E							
			水位計のセンサと変換器の運動	-				E							
			水位計コネクタ接続部、端子	-				E							
			水位計と量水標との水位比較	-				E							
開度計のセンサと変換器の運動	-				E										
開度計コネクタ接続部・端子	-				E										
機器据付状態	-				E										
接地状況	-				E										
絶縁抵抗	-				-						(自)				
接地抵抗	-				-						(自)				
各部電圧・電流の測定	-				M						7.2A以下(1号: A、2号: A、3号: A)				
電動機の軸受部・整流子 ブラシ・スリップリング	-				E										
電動機の伝達機構、起動 制御装置	-				E										
電熱乾燥装置	-				E										
照明器具	E				E										
その他			塗装	E				E				大きな塗装剥離等が無いこと			

点検・整備チェックシート ゲート設備(1/2) <待機系設備>

機 場 名:西大路排水機場
 点検実施
 年 月 日:H30年5月22日~23日

吐出ゲート設備(1)

点検方法					判定基準		
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増補	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備			設備区分 I : 待機系設備						判断基準 点検結果補足事項				
	点検部位	施設機器 コード	点検内容	月点検		年点検		計測値 指示値	計測値 指示値					
				計測値 指示値	吐出	計測値 指示値	吐出							
全般	ゲート設備全般		運転に支障のある異常が発生していないかを確認 *1	E				(H)			動作中の異常振動、異音発生が無いこと			
				S				(S)						
吐 出 ゲ ー ト 設 備	扉体		構造全体の振動	E				(E)			動作中の異常振動、異音発生が無いこと			
			構造全体の異常音	S				(S)			動作中の異常振動、異音発生が無いこと			
			溶接部の割れ	-				E			接合溶接部に有害な割れが無いこと			
			ボルト・ナットの緩み、脱落	-				-	-					
			桁の腐食、板厚の測定	-				-	-					
			スキンプレート腐食、板厚の測定	-				-	-					
			支承部	主ローラの給油状態	E				-	-			ローラーなし構造	
	主ローラの作動	E					-	-			ローラーなし構造			
	主ローラの異常音	S					-	-			ローラーなし構造			
	主ローラの損傷、摩耗	-					-	-			ローラーなし構造			
	補助ローラの給油状態	E					-	-			補助ローラー無し			
	補助ローラの損傷	-					-	-			補助ローラー無し			
	水密部	ヒンジ軸受の損傷、腐食	E				-	-						
	戸 当 た り		ゴム又はメタルの漏水	ゴム又はメタルの漏水	E				E	-		確認不可		
ゴム又はメタルの変形、損傷				-				E			大きな損傷、欠け、割れが無いこと			
ゴム取付ボルト・ナットの緩み、損傷				-				E			ボルト、ナットに弛みが無いこと			
ゴム取付ボルト・ナットの脱落				-				-	-					
巻 上 式 (ラ ック 式)		戸当たり	障害物	E				E			障害物等が無いこと			
			戸当たりの損傷、変形	-				E			大きな損傷、変形等が無いこと			
			主ローラレールの損傷、磨耗	-				-	-			ローラーなし構造		
			補助ローラレールの損傷、磨耗	-				-	-			ローラーなし構造		
			巻上式(スピンドル式)		スピンドル	スピンドルの変形	-				E			スピンドルに有害な変形が無いこと
						スピンドルの摩耗	-				E			スピンドルに有害な磨耗が無いこと
						減速機潤滑油量	E				E			規定値以内にあること
						減速機振動	H				(H)			動作中の異常振動、異音発生が無いこと
						減速機音	S				(S)			
						塗装	-				E			大きな塗装剥離等が無いこと
巻上式(ラック式)		電動機	電動機の絶縁抵抗	-				M		MΩ	1MΩ以上			
			電動機の接地抵抗	-				-	-					
			電動機の温度	H				(H)			異常な発熱が無いこと			
			ラックの変形	-				-	-					
ラックの摩耗	-				-	-								
減速機潤滑油量	E				E									
減速機振動	H				(H)									
減速機音	S				(S)									
塗装	-				-	-								
電動機の絶縁抵抗	-				-	-				(自)				
電動機の接地抵抗	-				-	-				(自)				
電動機の温度	H				(H)									

特記事項

*1 致命的機器に該当する場合は実施すること。全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。
 管理運転では、動作時に振動や異音、温度などを確認する。また、管理運転前後には油量などの確認を実施する。

点検・整備チェックシート ゲート設備(2/2) <待機系設備>

機 場 名:西大路排水機場
 点検実施
 年 月 日:H30年5月22日~23日

吐出ゲート設備(2)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認	S	聴覚				

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備						判断基準 点検結果補足事項				
	点検部位	施設機器コード	点検内容	月点検		年点検							
				計測値 指示値		計測値 指示値	吐出						
吐 出 ゲ ー ト 設 備	閉閉装置 (ワイヤロープウインチ式)		ワイヤロープの摩耗	—			M						
			ワイヤロープの変形	E			E						
			ロープ端末	E			E						
			シーブの摩耗	—			E						
			シーブ軸の変形	—			E						
			シーブ軸受の摩耗	—			E						
			ワイヤドラム	E			(E)						
			ギヤの摩耗	—			—						
			プレーキシューの摩耗	—			—						
			プレーキドラムの摩耗	—			—						
			プレーキ作動	E			(E)						
			各軸受の温度	H			(H)						
			各軸受の摩耗	—			E						
			フレキシブル軸継手の摩耗	—			E						
			減速機潤滑油量	E			E						
			減速機振動	H			(H)						
			減速機軸受温度	H			(H)						
			リミットスイッチ	E			(D)						
			電動機の絶縁抵抗	—			M						
			電動機の接地抵抗	—			(2年毎) M						
			電動機の温度	H			(H)						
			吐 出 ゲ ー ト 設 備	操作・制御設備		設備全般の外観、清掃状態	E			E			操作制御が問題なく行えること
						設備全般の表示ランプ・ヒューズ類	E			E			ランプ切れが無いこと
						設備全般の計測器の指示計指示値	E			E			0点に大きな狂いが無いこと
						設備全般の異常音	S			S			動作中の異常振動、異音発生が無いこと
						盤内の湿気、乾燥状態、塵埃	—			E			盤内、器具類に錆付き等が無いこと
盤内のコネクタ接続部、電線被覆	—						H			ケーブル取付等に弛みが無いこと			
操作機能確認	—						D			開閉動作が正常に行えること			
制御機能確認	—						D			安全装置が正常に機能すること			
水位計	E						E						
自記記録計	E						E						
水位計のセンサと変換器の連動	—						E						
水位計コネクタ接続部、端子	—						E						
水位計と量水標との水位比較	—						E						
開度計のセンサと変換器の連動	—						E						
開度計コネクタ接続部・端子	—						E						
機器据付状態	—						E						
接地状況	—						E						
絶縁抵抗	—						M						
接地抵抗	—						M						
各部電圧・電流の測定	—						M		○A	15.7A以下			
電動機の軸受部・整流子ブラシ・スリップリング	—			E									
電動機の伝達機構、起動制御装置	—			E									
電熱乾燥装置	—			E									
照明器具	E			—									
その他			塗装	E			E		大きな塗装剥離等が無いこと				

点検・整備チェックシート 付属設備 <待機系設備>

機場名：西大路排水機場
 点検実施
 年月日：H30年5月22日～23日

付属設備

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増補	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I：待機系設備								判断基準 点検結果補足事項	摘要		
	点検部位	点検内容	定期点検				定期点検							
			月点検		計測値 指示値	年点検		計測値 指示値						
			管理運転点検			No1								
No1		No1		No1		No1								
角 落 し 設 備	角落し設備	保管状況	-									止水材等無し		
天 井 ク リ ン	全般	運転状況	-					E					吊上げ、下げ、走行、横行が出来ること	(労)
		荷重試験	-					E						(労)*
	安全装置	過巻防止装置	-						D					(労)
		横行・走行	-						D					(労)
		リミットスイッチ	-											(労)
		過負荷警報装置	-											(労)
		ブレーキ装置	-						E					(労)
		クラッチ装置	-						E					(労)
	機構部	ワイヤロープの損傷	-						E				キズ、キンク、緩れが無いこと	(労)
		フックの損傷	-						E				変形、損傷が無いこと	(労)
		ランウェイガータ及びサドルの状態	-						E				大きな変形等が無いこと	(労)
		横行レールの状態	-						E				大きな変形等が無いこと	(労)
		ロープリンの装置	-						E				変形、損傷が無いこと	(労)
			配線	-						E			変色等が無いこと	(労)
電気関係	集電装置	-						E				定期的清掃が必要	(労)	
	配電盤	E						E			(2年毎)	変形、損傷が無いこと	(労)、(自)	
	開閉器	-						-					(労)	
	コントローラ	-						-					(労)	
	絶縁抵抗	-						-					(労)盤にて測定	
		運転状況	-						-					
換 気 設 備	換気ファン	振動	-					-						
		温度	-					-						
		絶縁抵抗	-						-					(自)
		接地抵抗	-						-					(自)
照 明 設 備	全般	開閉器・点滅器・照明器具	-					-					(自)	
		コンセント等の損傷、過熱	-					-					(自)	
		器具固定部確認	-						-					(自)
		電線被覆の損傷	-						-					(自)
		配線箇所の湿気、塵埃	-						-					(自)
	絶縁抵抗	-						-					(自)盤にて測定	
特記事項														

点検・整備チェックシート 監視操作制御設備(1/13) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場
 点検実施
 年月日：H30年5月22日～23日

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増補	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

監視操作制御設備(1)
 (中央監視操作盤)

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備										判断基準													
	点検部位	点検内容	定期点検																							
			月点検					年点検																		
			管理運転点検					計測値指示値																		
No1					No1					計測値指示値																
中央監視操作盤	全般	動作確認 *1	D																							
		損傷の有無 *1	E																							
	盤面	発錆、汚損	-																							
		扉の閉閉、施錠	-																							
	盤内	汚損、異物	E																							
		絶縁抵抗 *2	-																							
		接地抵抗	-																							
	盤内器具	シーケンスチェック	E																							
		取付状態	-																							
		配線状態	-																							
		端子・端子台の状態	-																							
	操作スイッチ	端子符号の脱落	-																							
		動作確認	H																							
	指示計	取付状態、汚損	E																							
		動作確認(零点及び指示)	E																							
	表示器・表示灯	取付状態、汚損	-																							
		点灯状態	E																							
	運転時間計	取付状態、汚損	-																							
		指示状態	E																							
	電力量計	取付状態	-																							
		指示状態	E																							
	設定器	取付状態	-																							
		設定値の確認	-																							
	グラフィックパネル	取付状態	-																							
表示灯点灯の確認		E																								
タイマ	表示器表示の確認	E																								
	動作確認	-																								
PLC	設定値の確認	-																								
	電源電圧の確認	-																								
	入力信号の確認	-																								
	出力信号の確認	-																								
		内蔵電池	-																							

特記事項

- *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。
 管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。
- *2 弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート 監視操作制御設備(2/13) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場

点検実施

年月日：H30年5月22日～23日

監視操作制御設備(4)
(テレメーター盤)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増縁	H	指触
D	動作確認		S	感覚			

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備										判断基準						
	点検部位	点検内容	定期点検																
			月点検					年点検											
			管理運転点検		計測値指示値	No1		No2		計測値指示値									
テレメーター盤	全般	動作確認 *1	D																
		損傷の有無 *1	E																
	盤面	発錆、汚損	-																
		扉の閉閉、施錠	-																
	盤内	汚損、異物	E																
		絶縁抵抗 *2	-															絶縁抵抗計にて計測を行い、1MΩ以上であること。	
		接地抵抗	-															100Ω以上であること	
		シーケンスチェック	E																
	盤内器具	取付状態	-																接続端子のネジが完全に締まっているか、また、電線が接続されていない端子も完全に締まっていること
		配線状態	-																
		動作確認	E																動作がバタつかず、可動部を手で動かして機械的な「セリ」や「ヒツカカリ」がないか、電磁石のうなりがないこと
		端子・端子台の状態	-																配線の外れ、断線がないこと。ビスのゆるみがないこと。
		端子符号の脱落	-																
	表示器・表示灯	点灯状態	E																(E)
		取付状態、汚損	-																
変換器	電源電圧の確認	-																	
	入力信号の確認	-																	
	出力信号の確認	-																	
伝送装置	電源電圧の確認	-																	
	入力信号の確認	-																2ヶ月毎	
	出力信号の確認	-																	

特記事項

- *1 全般で点検する事項は網掛け部に示すものである。管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。
- *2 弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート 監視操作制御設備(3/13) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場

点検実施

年月日：H30年5月22日～23日

**監視操作制御設備(9)
(三連ゲート操作盤)**

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備											判断基準						
	点検部位	点検内容	定期点検																	
			月点検					年点検												
			管理運転点検		計測値指示値	No1		No2		計測値指示値										
ゲート操作盤	全般	動作確認 *1	D																	
		損傷の有無 *1	E																	
	盤面	発錆、汚損	-																	
		扉の開閉、施錠	-																	
	盤内	汚損、異物	E																	
		絶縁抵抗 *2	-																	
		接地抵抗	-																	
		シーケンスチェック	E																	
		保護継電器の動作	-																	(2年毎)
	盤内器具	取付状態	-																	
		配線状態	-																	
		端子・端子台の状態	-																	
		端子符号の脱落	-																	
	操作スイッチ	動作確認	H																	(H)
		取付状態、汚損	E																	
	指示計	動作確認(零点及び指示)	E																	
		取付状態、汚損	-																	(2年毎)
	表示器・表示灯	点灯状態	E																	
		取付状態、汚損	-																	
	運転時間計	指示状態	E																	
		取付状態	-																	
	タイマ	動作確認	-																	
		設定値の確認	-																	
	配線用遮断器	取付状態、汚損	E																	
		変色	E																	
		開閉動作	-																	
		接続部	-																	
	電磁接触器	取付状態、汚損	E																	
		変色	E																	
		音響	S																	(S)
		動作状態	D																	
		接触面の状態	-																	
接続部		-																		
配線用漏電遮断器	取付状態、汚損	E																		
	変色	E																		
	開閉動作	-																		
	接続部	-																		
計器用変成器	汚損、腐食、過熱	E																		
	音響	S																	(S)	
	ヒューズの異常	E																		
	接続部	-																		
	接地線の接続状態	-																		
	絶縁抵抗	-																		
	接地抵抗	-																	M	
進相用コンデンサ	汚損、油漏れ、振動、過熱、変形	E																		
	音響	S																	(S)	
	機器外箱の接地	-																		
	接続部	-																		
	絶縁抵抗	-																		

特記事項

- *1 全般で点検する事項は網掛け部に示すものである。管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。
- *2 弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート 監視操作制御設備(4/13) <待機系設備>

機名: 西大路排水機場

点検実施

年 月 日: H30年5月22日~23日

監視操作制御設備(7)
(低圧引込盤)

点検方法							
X	交換	C	濃揺	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備										判断基準		
	点検部位	点検内容	定期点検												
			月点検					年点検							
			管理運転点検					計測値指示値							
		No1					No1					計測値指示値			
低 圧 引 込 盤	全般	動作確認 *1	D												
		損傷の有無 *1	E												
	盤面	発錆、汚損	-						E						
		扉の開閉、施錠	-						H						
	盤内	汚損、異物	E						E						
		絶縁抵抗 *2	-						-						
		接地抵抗	-						M						
		シーケンスチェック	E						D						
		保護継電器の動作	-						D					(2年毎)	
	盤内器具	取付状態	-						E						
		配線状態	-						E						
		端子・端子台の状態	-						E						
		端子符号の脱落	-						E						
	操作スイッチ	動作確認	H						(H)						
		取付状態、汚損	E						E						
	指示計	動作確認(零点及び指示)	E						A					(2年毎)	
		取付状態、汚損	-						E						
	表示器・表示灯	点灯状態	E						(E)						
		取付状態、汚損	-						E						
	運転時間計	指示状態	E						(E)						
	タイマ	取付状態	-						E						
		動作確認	-						-						
		設定値の確認	-						E						
	配線用遮断器	取付状態、汚損	E						E						
		変色	E						E						
		開閉動作	-						D						
		接続部	-						T						
	電磁接触器	取付状態、汚損	E						E						
		変色	E						E						
		音響	S						(S)						
動作状態		D						D							
接触面の状態		-						E							
接続部		-						T							
配線用漏電遮断器	取付状態、汚損	E						E							
	変色	E						E							
	開閉動作	-						D							
	接続部	-						T							
計器用変成器	汚損、腐食、過熱	E						E							
	音響	S						S							
	ヒューズの異常	E						E							
	接続部	-						T							
	接地線の接続状態	-						E							
	絶縁抵抗	-						E							
進相用コンデンサ	汚損、油漏れ、振動、過熱、変形	E						E							
	音響	S						S							
	機器外箱の接地	-						E							
	接続部	-						T							
	絶縁抵抗	-						E							

特記事項
 *1 全般で点検する事項は網掛け部に示すものである。管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。
 *2 弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート 監視操作制御設備(5/13) <待機系設備>

機名：西大路排水機場

点検実施

年月日：H30年5月22日～23日

監視操作制御設備(8)
(低圧動力盤)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増補	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備										判断基準
	点検部位	点検内容	定期点検										
			月点検					年点検					
			管理運転点検		計測値 指示値	No1		No2		計測値 指示値			
全般	動作確認 *1	D											
	損傷の有無 *1	E											
盤面	発錆、汚損	-											
	扉の開閉、施錠	-											
盤内	汚損、異物	E											
	絶縁抵抗 *2	-											
	接地抵抗	-											
	シーケンスチェック	E											
	保護継電器の動作	-										(2年毎)	
盤内器具	取付状態	-											
	配線状態	-											
	端子・端子台の状態	-											
	端子符号の脱落	-											
操作スイッチ	動作確認	H										(H)	
	取付状態、汚損	E										E	
指示計	動作確認(零点及び指示)	E										A	(2年毎)
	取付状態、汚損	-										E	
表示器・表示灯	点灯状態	E										(E)	
	取付状態、汚損	-										E	
運転時間計	指示状態	E										(E)	
	取付状態	-										E	
タイマ	動作確認	-										-	
	設定値の確認	-										E	
配線用遮断器	取付状態、汚損	E										E	
	変色	E										E	
	開閉動作	-										D	
	接続部	-										T	
電磁接触器	取付状態、汚損	E										E	
	変色	E										E	
	音響	S										(S)	
	動作状態	D										D	
	接触面の状態	-										E	
	接続部	-										T	
配線用漏電遮断器	取付状態、汚損	E										E	
	変色	E										E	
	開閉動作	-										D	
	接続部	-										T	
計器用変成器	汚損、腐食、過熱	E										E	
	音響	S										S	
	ヒューズの異常	E										E	
	接続部	-										T	
	接地線の接続状態	-										E	
	絶縁抵抗	-										E	
	接地抵抗	-										-	
進相用コンデンサ	汚損、油漏れ、振動、過熱、変形	E										E	
	音響	S										S	
	機器外箱の接地	-										E	
	接続部	-										T	
	絶縁抵抗	-										-	

特記事項

- *1 全般で点検する事項は網掛け部に示すものである。管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。
- *2 弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート 監視操作制御設備(6/13) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場

点検実施

年 月 日：H30年5月22日～23日

監視操作制御設備(2)
(計装盤)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	感覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
x	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備										判断基準						
	点検部位	点検内容	定期点検																
			月点検					年点検											
			管理運転点検			計測値指示値	No1		No2		計測値指示値								
			No1	No2	No3														
計装盤	全般	動作確認 *1	D																
		損傷の有無 *1	E																
	盤面	発錆、汚損	-																
		扉の閉閉、施錠	-																
	盤内	汚損、異物	E																
		絶縁抵抗 *2	-																
		接地抵抗	-																
	盤内器具	シーケンスチェック	E																
		取付状態	-																
		配線状態	-																
		端子・端子台の状態	-																
	操作スイッチ	端子符号の脱落	-																
		動作確認	-																
	指示計	取付状態、汚損	E																
		動作確認(零点及び指示)	E																
	表示器・表示灯	取付状態、汚損	-																
		点灯状態	E																
	保護装置	取付状態、汚損	-																
		保護リレーの動作	-																
	監視用センサ類	避雷器	-																
		温度センサー動作	E																
		圧力センサー動作	E																
		流量センサー動作	-																
振動センサー動作		-																	
速度センサー動作		-																	
変換器	閉度センサー動作	-																	
	電源電圧の確認	-																	
	入力信号の確認	-																	
	出力信号の確認	-																	
		設定値の確認	-																

特記事項

- *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。
管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。
- *2 弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート 監視操作制御設備(7/13) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場
 点検実施
 年月日：H30年5月22日～23日

監視操作制御設備(4)
 (補助継電器盤 1)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分岐	E	目視
A	調整	M	測定	T	増補	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備										判断基準		
	点検部位	点検内容	定期点検												
			月点検					年点検							
			管理運転点検					計測値指示値							
		No1	No2			No1	No2					計測値指示値			
補助継電器盤(リレー型)	全般	動作確認 *1	D												
		損傷の有無 *1	E												
	盤面	発錆、汚損	-												
		扉の開閉、施錠	-												
	盤内	汚損、異物	E												
		絶縁抵抗 *2	-												
		接地抵抗	-											100Ω以下であること	
		シーケンスチェック	E												
	補助継電器盤(PLC型)	盤内器具	取付状態	-											接続端子のネジが完全に締まっているか、また、電線が接続されていない端子も完全に締まっていること
			配線状態	-											
		操作スイッチ	動作確認	E											
			端子・端子台の状態	-											
		指示計	端子符号の脱落	-											
			動作確認(零点及び指示)	E											(2年毎)
		表示器・表示灯	取付状態、汚損	-											
			点灯状態	E											
		運転時間計	取付状態、汚損	-											
			指示状態	E											
	タイマ	取付状態	-												
		動作確認	-												
補助継電器	設定値の確認	-													
	取付状態、汚損、変色	-													
補助継電器盤(PLC型)	全般	動作確認 *1	D												
		損傷の有無 *1	E												
	盤面	発錆、汚損	-												
		扉の開閉、施錠	-												
	盤内	汚損、異物	E												
		絶縁抵抗 *2	-												
		接地抵抗	-											100Ω以上であること	
		シーケンスチェック	E												
	補助継電器盤(PLC型)	盤内器具	取付状態	-											接続端子のネジが完全に締まっているか、また、電線が接続されていない端子も完全に締まっていること
			配線状態	-											
		操作スイッチ	端子・端子台の状態	-											
			端子符号の脱落	-											
		指示計	動作確認	H											
			動作確認(零点及び指示)	E											(2年毎)
		表示器・表示灯	取付状態、汚損	-											
			点灯状態	E											
		運転時間計	取付状態、汚損	-											
			指示状態	E											
	PLC	電源電圧の確認	取付状態	-											
			指示状態	E											
入力信号の確認		取付状態	-												
		指示状態	E												
出力信号の確認	取付状態	-													
	指示状態	E													
内蔵電池	取付状態	-													
	指示状態	E											前回の交換時期より5年経過していないこと。またはPLCの自己診断機能によりバッテリー電圧低下している場合は交換すること。		

特記事項

- *1 全般で点検する事項は網掛け部に示すものである。管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。
- *2 弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート 監視操作制御設備(10/13) <待機系設備>

機 場 名:西大路排水機場

点検実施

年 月 日:H30年5月22日~23日

監視操作制御設備(16)
(電源設備)

点検方法							
X	交換	G	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備					
	点検部位	点検内容	月点検			年点検 #D1		
			No.1			No.1		
直 流 電 源 設 備	全般	動作確認	-			-	-	
		損傷の有無	-			-	-	
	盤面	発錆、汚損	-			E		
		扉の開閉、施錠	-			H		
	盤内	汚損、異物	E			E		
		温度、湿度	-			(M)	-	
		絶縁抵抗	-			M	-	
		接地抵抗	E			M	-	
	盤内器具	取付状態	-			E		
		配線状態	-			E		
		端子・端子台の状態	-			E		
		端子符号の脱落	-			E		
	操作スイッチ	動作確認	H			(H)		
		取付状態、汚損	-			E		
	指示計	動作確認(零点及び指示)	E			A		
		取付状態、汚損	-			E		
	表示器・表示灯	点灯状態	E			(E)		
		取付状態、汚損	-			E		
	保護装置	保護リレーの動作	-			D	-	
		警報装置の異常	E			E	-	
センサの動作チェック		-			D	-		
蓄電池	端子の汚損、緩み、	E			E			
	蓄電池液面、沈殿物、	-						
	極板の汚損、脱落	-						
	セパレータの破損	-						
	均等充電	-			A	-		
	支持台の腐食、損傷、	-			E			
	蓄電池比重、液面、端子電圧	-			M	-		
	充電装置ヒューズ	-			E			
	部屋床面の腐食、損傷	-			E			
	充電装置の動作	-						

特記事項

- *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。
監視運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、監視運転前後には取付状態や汚損などの確認を
- *2 弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート 監視操作制御設備(11/13) <待機系設備>

機場名：西大路排水機場
 点検実施
 年月日：H30年5月22日～23日

監視操作制御設備(3)
 (主ポンプ操作盤)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増締	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		定期点検										判断基準					
	点検部位	点検内容	月点検					年点検										
			管理運転点検		計測値指示値	No1		No2		計測値指示値								
			No1	No2														
主ポンプ操作盤	全般	動作確認 *1	D															
		損傷の有無 *1	E															
	盤面	発錆、汚損	-															
		扉の開閉、施錠	-															
	盤内	汚損、異物	E															
		絶縁抵抗 *2	-														100Ω以下であること	
		接地抵抗	-															
		シーケンスチェック	E															
	盤内器具	取付状態	-															接続端子のネジが完全に締まっているか、また、電線が接続されていない端子も完全に締まっていること
		配線状態	-															
		動作確認	E															動作がバツつかず、可動部を手で動かして機械的な「セリ」や「ヒツカリ」がないか、電磁石のうなりがないこと
		端子・端子台の状態	-															配線の外れ、断線がないこと。ビスのゆるみがないこと。
	操作スイッチ	端子符号の脱落	-															
		動作確認	H															
	指示計	取付状態、汚損	E															
		動作確認(零点及び指示)	E															(2年毎)
	表示器・表示灯	取付状態、汚損	-															
		点灯状態	E															
	運転時間計	取付状態、汚損	-															
		指示状態	E															
タイマ	取付状態	-																
	動作確認	-																
変換器	設定値の確認	-																
	電源電圧の確認	-															図面通りの設定値(●S)であること。	
	入力信号の確認	-																
運転状況	出力信号の確認	-																
	機側単独操作による動作確認	D																
連動状況	機側連動操作による動作確認	D																
	機側連動操作による動作確認	D																

特記事項
 *1 全般で点検する事項は網掛け部に示すものである。管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。
 *2 弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

点検・整備チェックシート 監視操作制御設備(12/13) <待機系設備>

機 場 名:西大路排水機場

点検実施

年 月 日: H30年3月22~23日

監視操作制御設備(3)
(機側操作盤)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増修	H	指触
D	動作確認	S	聴覚				

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備							判定基準
	点検部位	点検内容	月点検		年点検					
			目視点検	管理 運転点検	#S3 No.1	#S4 No.2	#S5 No.3	#S6 NO.4		
機 側 操 作 盤	全般	動作確認 *1	-	D	-	-	-	-	-	-
		損傷の有無 *1	-	E	-	-	-	-	-	-
	盤面	発錆、汚損	-	-	E					
		扉の開閉、施錠	-	-	H					
	盤内	汚損、異物	E	E	E					
		絶縁抵抗 *2	-	-	-	-	-	-	-	-
		接地抵抗	-	-	M	-	-	-	-	-
		シーケンスチェック	-	E	D	-	-	-	-	-
	盤内器具	取付状態	-	-	E					
		配線状態	-	-	E					
		動作状態	E	E	E	-	-	-	-	-
		端子・端子台の状態	-	-	E					
	操作スイッチ	端子符号の脱落	-	-	E					
		動作確認	-	H	(H)					
		取付状態、汚損	E	E	E					
		動作確認(零点及び指示)	-	E	A					
	指示計	取付状態、汚損	-	-	E					
		点灯状態	E	E	(E)					
	表示器・表示灯	取付状態、汚損	-	-	E					
		指示状態	-	E	(E)					
運転時間計	取付状態	-	-	E	-	-	-	-	-	
	動作確認	-	-	-	-	-	-	-	-	
タイマ	設定値の確認	-	-	E	-	-	-	-	-	
	電源電圧の確認	-	-	-	-	-	-	-	-	
	入力信号の確認	-	-	-	-	-	-	-	-	
変換器	出力信号の確認	-	-	-	-	-	-	-	-	
	単独運転	機側単独操作による 動作確認	-	-	-	-	-	-	-	
運転状況	運動運転	機側運動操作による 動作確認	-	-	-	-	-	-	-	

特記事項

- *1 全般で点検する事項は網掛け部に示すものである。管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。
- *2 弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

No.1	取水ポンプ盤	#S3 (屋外)
No.2	給水ポンプ盤	#S4
No.3	燃料移送ポンプ盤	#S5
No.4	空気圧縮機盤	#S6

点検・整備チェックシート 監視操作制御設備(13/13) <待機系設備>

機 場 名: 西大路排水機場

点検実施

年 月 日: H30年5月22~23日

監視操作制御設備(3)
(機側操作盤)

点検方法							
X	交換	C	清掃	W	分解	E	目視
A	調整	M	測定	T	増補	H	指触
D	動作確認			S	聴覚		

判定基準	
○	正常であり、数年の内に異常な状態となる傾向が見られない状態
△	現在、機器・部品の機能に支障が生じていないが、早急に対策を講じないと数年の内に支障が生じる恐れがある状態
×	現在、機器・部品の機能に支障が生じており、緊急に対応すべき状態

装置区分	点検整備		設備区分 I : 待機系設備							判定基準			
	点検部位	点検内容	月点検		年点検								
			目視点検	管理 運転点検	#S7 No.1								
機 側 操 作 盤 運 転 状 況	全般	動作確認 *1	-	D	-	-	-	-	-	-	-	-	
		損傷の有無 *1	-	E	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	盤面	発錆、汚損	-	-	E	-	-	-	-	-	-	-	-
		扉の開閉、施錠	-	-	H	-	-	-	-	-	-	-	-
	盤内	汚損、異物	E	E	E	-	-	-	-	-	-	-	-
		絶縁抵抗 *2	-	-	M	-	-	-	-	-	-	-	-
		接地抵抗	-	-	M	-	-	-	-	-	-	-	-
		シーケンスチェック	-	E	D	-	-	-	-	-	-	-	-
	盤内器具	取付状態	-	-	E	-	-	-	-	-	-	-	-
		配線状態	-	-	E	-	-	-	-	-	-	-	-
		動作状態	E	E	E	-	-	-	-	-	-	-	-
		端子・端子台の状態	-	-	E	-	-	-	-	-	-	-	-
	操作スイッチ	端子符号の脱落	-	-	E	-	-	-	-	-	-	-	-
		動作確認	-	H	(H)	-	-	-	-	-	-	-	-
	指示計	取付状態、汚損	E	E	E	-	-	-	-	-	-	-	-
		動作確認(零点及び指示)	-	E	A	-	-	-	-	-	-	-	-
	表示器・表示灯	取付状態、汚損	-	-	E	-	-	-	-	-	-	-	-
		点灯状態	E	E	(E)	-	-	-	-	-	-	-	-
	運転時間計	取付状態、汚損	-	-	E	-	-	-	-	-	-	-	-
		指示状態	-	E	(E)	-	-	-	-	-	-	-	-
タイマ	取付状態	-	-	E	-	-	-	-	-	-	-	-	
	動作確認	-	-	M	-	-	-	-	-	-	-	-	
	設定値の確認	-	-	E	-	-	-	-	-	-	-	-	
	電源電圧の確認	-	-	M	-	-	-	-	-	-	-	-	
変換器	入力信号の確認	-	-	M	-	-	-	-	-	-	-	-	
	出力信号の確認	-	-	M	-	-	-	-	-	-	-	-	
単独運転	機側単独操作による動作確認	-	-	D	-	-	-	-	-	-	-	-	
	機側連動操作による動作確認	-	-	D	-	-	-	-	-	-	-	-	

特記事項

- *1 全般で点検する事項は網掛け部に示すものである。管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。
- *2 弱電機器には、絶縁抵抗測定禁止箇所があるので事前に確認すること。

No.1 重油タンク油量計盤 #S7 (屋外)